JSCA 九州支部　平成 25 年度　第 1 回役員会議・議事録

記録:重松正幸

日　時	2013 年 7 月 26 日(金)　15: 00～17:30
場 所	AIM ビル　3F　311･312 会議室 住所:北九州市小倉北区浅野 3-8-1　TEL 093-551-8828
出席者	宮田支部長、原　副支部長　2 名 松下、吉原、伊藤、内山、今林　各幹事　5 名 尾宮、川崎、浅田、重松　各部会長+許斐顧問　5 名 高嶌、江口、陣川、赤星、高橋、森本、中村(代理)、花城　各地区幹事　8 名 和田、中村、田島、河野　各地区会事務局+渡部、新井　九州支部事務局　6 名 糸永(大分地区)、井上、河本、牛尾、前田、猪又、徳永、福田、大山、吉永(以上、北九州地区会)　10 名 計 36 名

議 事（進行順）

1. 支部長挨拶　----------宮田支部長

・新役員体制での最初の役員会、北九州地区の皆様準備ありがとうございました。
・来年の支部総会の講演会を斉藤政雄先生に承諾をいただきました。
・本部で開催された支部長会議の資料を配付していますので確認してください。
・福岡建築行政研究会　第８回定例会の議事を配布しますので確認してください。
・参加型実験についても後ほど議論したいとおもいますので、よろしくお願いします。

2. 北九州地区会幹事挨拶----------　高嶌幹事

・夏の熱い中参加いただきありがとうございます。
・懇親会も含め、北九州地区会の会員も多数参加致しますので、よろしくお願いします。

3. 各懸案事項報告と審議

(1) 講習会終了後の資料配付について

出席者、欠席者、申し込んでいない方、それぞれへの配布方法について。
・出席者：期間限定アドレスでの配信
・欠席者：アドレスでの配信なし
・後日問い合わせ頂いた方：配布資料の予備を有料で送付
無料、有料講習会についての扱いもあるので、後日、支部長もしくは事務局にメールで意見を頂き、次回役員会を目処に結論をだします。

(2) 構造士シールと建築 CPD 情報提供制度について

申請方法と時期について報告（配付資料あり）。

4.各委員会・部会報告及び本年度事業計画

事業・会員委員会----------事務局報告

・大鶴半市氏（会員番号K8104182）が６月３日に退会された。

・JSCA九州プロジェクト「会員参加型の実験」のアンケートの発送及び回収
　８人より回答（別紙参照）

技術委員会----------事務局報告

・特にありません。

地盤系部会 ----------佐守部会長

・４月１８日・・・第１回　定例部会（場所打ち杭講習会に向けての部内勉強会）

・５月１４日・・・第２回　定例部会（場所打ち杭講習会に向けての部内勉強会）
　　勉強会の後、懇親会

・７月１１日・・・「場所打ち杭の設計施工についての勉強会」講習会
　　福岡天神にて開催。７０名以上の参加者があった。
　　日本基礎建設協会　九州支部のご協力あり。
　　勉強会の後ＪＳＣＡ九州と日本基礎建設協会　九州支部との意見交換・懇親会

・今後の予定として、地盤系部会での許斐顧問を講師とした基礎の設計法の勉強会を８月に予定。

設計規準系部会----------吉原部会長

・７月２０日　免震検討体験セミナー　福岡県中小企業振興センター 403号会議室

コンクリート系部会----------伊藤部会長

・７月２７日・・・特殊（ＰＣ）部会と共催で現場見学会開催予定
　　「新はこざき公園内科医院新築工事」、１５名参加予定

・１１月中旬・・・西圧協共催でガス圧接に関する勉強会を開催予定

・開催日未定であるが、「設計製作勉強会」の開催を予定

鉄骨系部会 ----------尾宮部会長

・６月２９日・・・九州地区サブネットワーク定例会（下記）参加
　　「九州の建築鉄骨歴史散歩」にJSCA九州支部地区会の協力をお願いしたい。

・今後の予定、設計者による溶接・ＵＴ体験を秋ごろに計画。

サブネットワーク委員会------尾宮洋一委員長

・６月２９日・・・九州地区サブネットワーク定例会（@九州大学）

・「九州・沖縄の建築鉄骨歴史散歩」を計画（各地区の大学・鉄構工業会・JSCAの担当者名簿を配布）

特殊(PC)系部会 ----------内山部会長

・活動報告

＜講習会＞

日　時　　平成 25 年　4 月 19 日（金）13：00～17：00

内　容　　『-ＲＣをベースに理解する-　ＰＣ梁断面の新しい設計手法に関する講習会　』

会　場　　都久志会館 601 会議室

ＰＣ付着研究会主催　協賛：（社）プレストレストコンクリート建設業協会、特殊（ＰＣ）系部会

受講者 37 名で有意義な講習会となりました。

・今後の予定

＜現場見学会＞

日　時　　平成 25 年　7 月 27 日（土）　14：00～15：30

見　所　　免震ピット及び免震装置

場所打ちＰＣ造大梁の緊張作業・ＰＣ鋼材の配線、配筋状況

場　所　　新はこざき公園内科医院新築工事現場（元請：㈱大林組）

福岡市東区松島 3 丁目 10-15

参加者　　15 名

＜運営委員会＞

日　時　　平成 25 年　8 月　未定

木質系部会----------川崎部会長

『木造軸組工法住宅の許容応力度設計勉強会』

・第３６回　３月３０日・・・　参加者　１６名

・第３７回　４月２０日・・・　参加者　１８名

・第３８回　５月１８日・・・　参加者　１６名

・第３８回　６月１５日・・・　参加者　１８名

・今後の予定として、『木造軸組工法住宅の許容応力度設計勉強会』を

９月２１日に予定している

青年部会----------重松部会長

・５月１７日・・・第１回　定例部会

今年度の活動計画会議、１７名の参加（内新規４名）

今後の予定

・８月　２日・・・第２回　定例部会

・１０月・・・・・長崎の建物見学会および長崎地区青年部との交流会（予定）

・１２月・・・・・第３回　定例部会（予定）

・１月・・・・・・鉄構工業会青年部と勉強会（予定）

なでしこ会----------浅田部会長

・例年通り、4 月から月 1 回のミーティングを第 3 火曜日に開催。
・実績として 4/9（参加 3 名）、6/11（参加 2 名）、7/16（参加 5 名）の 3 回開催。
・5 月は支部総会が開催されましたが、例年通り受付・書記を担当。
・8 月は暑気払い、9 月はサミットを予定。

既に HP でも公開している通り、4 月 12 日(金)～14 日(日)の 3 日間、なでしこ海外進出、初の海外視察として 4 名が韓国へ行きました。現地で女性技術者との交流も深め、勇気と元気をもらって帰国したようです。
なでしこ会では情報配信を最重要の活動項目としてとらえていますが、ようやくメーリングリストの作成に乗り出したところです。なるべく手間をかけず、皆が情報を共有できるよう形を整えて、会の拡大へ弾みをつけたいと考えています。

編集ホームページ委員会----------今林委員長

〈　発　行　〉

・JSCA 九州支部総会報告（メール版 23 号）
　6 月 10 日発行済み
・JSCA 九州役員会（北九州）報告（メール版 24 号）
　9 月中旬予定
・2013 JSCA 構造デザイン発表会報告（メール版 25 号）
　11 月末予定
・JSCA 九州新春号（メール版 26 号）
　2014 年 1 月末予定
・各部会・各地区の活動内容を、簡単でよいのでメールで送付ください。

耐震改修促進委員会----------松下委員長

・６月１４日・・・平成２５年度第１回運営委員会（出席者１０名）
・９月　３日・・・講演会「（仮）東日本大震災から２年半「新たにわかった地震被害」
　　－鉄骨置屋根体育館の被害－　　主催建築住宅センター
　　開催予定　　講師　東北工業大学名誉教授　小野瀬順一先生
・今後の計画として、高層建物の耐震改修事例の勉強会を予定

5. 地区会報告と本年度事業計画

沖　縄　----------花城幹事

・各月定例会の開催を偶数月開催に変更
・６月７日・・・那覇空港新国際線旅客ターミナルビル現場見学会
・8 月・・・・・県内パイル協会による地区会内講習会
・10 月 18 日・・ＪＳＣＡデザイン発表会への見学支援
・11 月末 or12 月初め・・地区内デザイン発表会
・適合判定・・・３０件前後
・耐震診断・改修・・・10 件程度

鹿児島　----------中村幹事代理・田島事務局

・６月・・・現場見学会（鹿児島市立病院：免震装置）
　　木造に関する研修会
　　例会
・７月・・・九州支部役員会、勉強会
・８月・・・現場見学会（いちき串木野市総合体育館）
・９月・・・例会、講習会
・１０月・・・住まいと建築展、構造デザイン発表会＠東京
・１１月・・・勉強会
・１２月・・・例会、講演会
・１月・・・他団体との交流会
・２月・・・勉強会
・３月・・・地区総会

※上記以外にも現場見学会、講演会などを行う予定

・診断については鹿児島大学において１３年度約１５件、……。
・適判については　鹿児島県住宅センター判定部
　　４月――３２件
　　５月――２３件
　　６月――１１件

宮　崎　----------森本幹事・和田事務局

・　９月・・・研修会を行う予定。（内容未定）
・１１月・・・宮崎県延岡市庁舎(免震構造)現場 見学会を行う予定。
・１２月・・・研修会を行う予定。（内容未定）
・　２月・・・研修会を行う予定。（内容未定）
・診断については、判定会を年 4 回実施予定で、件数は 80～100 程度
・適判については、月平均 10 棟前後、年間 100～120 件程度
・昨年度、２名会員の退会がありましたので、宮崎地区会に所属する「青年部」から正会員になってもらうように、積極的な入会勧誘を行っていきたいと考えています。

熊　本　----------赤星幹事

・平成２５年４月２５日、地区役員会開催
・平成２５年６月１日、地区総会開催
・平成２５年６月１日、河野先生退職記念パーティ開催
・今後、見学会を計画中
・会員については、増減なし。
・診断については、昨年度と変わらず。
・適判については、例年並み。月２０～３０件で推移。

大　分 ----------高橋幹事・糸永副幹事・河野事務局

・３月　９日 大分適判との交流会
・４月２８日 豊州パイル工場見学会
・５月１８日 建築士会新法人発足祝賀会に出席
・７月下旬 大分地区会総会
・８月中旬 生コンクリート品質管理のための工場立入検査立会参加
・９月中旬 大分大学との交流会
・１０月上旬 大分駅南再開発見学会
・１０月下旬 若手構造技術者勉強会
・適判物件 ７０件（今年に入ってから）
・耐震判定会 １１件（年内６０件予定）

長　崎 ----------陣川幹事

・5 月１７日・・・例会開催
・7 月１２日・・・長崎地区総会（現役員の体制で２期目の継続を承認）
・9 月１３日・・・例会（佐世保市で開催）
・10 月　３日・・・講習会；一貫計算プログラム講習会、制震材を使用した設計事例
（協力：株式会社 NTT ファシリティーズ総合研究所）
・１０月末・・・・九州支部青年部と長崎地区若手設計者の懇談会
・１１月末・・・・鉄骨溶接接合研修会（スカーラップ、ノンスカーラップ工法、及び
スチールタブ、固定タブを用いた　実演試験）

佐　賀 ----------江口幹事

・６月１４日・・・地区会総会、木造講演会（講師：山田憲明氏、61 名参加）
・１０月　　・・・耐震補強現場見学会
・１１月　　・・・構造技術研修会
・診断については、……23 年度 65 棟、24 年度 96 棟、25 年度 40 棟（予定）
・適判については、……23 年度 129 件（10.8 件/月）、24 年度 103 件（8.6 件/月）
25 年度 27 件（6 月末実績 9.0 件/月）

北九州 ----------高嶌幹事・中村事務局

・「わかりやすい木造勉強会」を 6 回シリーズで北九州構造技術者協会と共催で開催している。
今後 8 月 23 日、9 月 27 日、10 月 25 日を予定している。
・7 月 17 日　H25 年度　建築行政連絡協議会
・７月 26 日 JSCA 九州支部役員会北九州市で開催。
・9 月中旬　例会を行う予定。
・11 月 7 日　「産・学・官」連携した構造系の講演会　「東京駅丸の内駅舎保存・復原」について。
・1 月上旬　建築 6 団体賀詞交歓会。
・3 月下旬　地区会総会予定。

6. 構造デザイン発表会報告

(1). 九州支部発表概要報告----------今林委員長・田島鹿児島事務局

全国で４２名の応募があった。

九州支部からは５名（恵藤さん、安達さん、田中さん、今林さん、喜久さん）発表予定。

１０月１８日に東京で開催予定。

発表者には、交通費支給。

7. その他

(1). 会員参加型の実験について

アンケートを実施して、８名からの返答があった。

内容的に難しい実験の提案はあったが、簡易にできる実験の意見がなかった為、もう少し議論してから行うことを考えていきたい。意見を頂戴したい。（宮田支部長）

→　コンクリート系は難しいと思う。（伊藤氏）

→　もう少し、時間をかけて議論してよいと思う。（尾宮氏）

→　横補剛はサブネットで実施した。（尾宮氏）

この実験の目的は設計式などを確認する為のものか？（陣川氏）

→　特に設計式を確認するという事に固定しているわけではない。（宮田支部長）

福岡大学の木村教授に相談してみる予定です。今後、さらに意見があれば実施に向けて議論していきたいと思います。

(2). 北九州地区会会員自己紹介と一般ご意見等

吉永さん、中村さん、福田さん、井上さん、河本さん、猪又さん、徳永さん、前田さん、大山さん、牛尾さん、から自己紹介とご意見をいただきました。

・初めて参加しましたが、活動が活発に行われていることがわかった。

・北九州では講習会など少なく JSCA の活動がわからなかったが、各地区の活動内容がわかってよかった。

・北九州には年配者ばかりで若手がおらず、他地区には若手（青年部）がいる事がわかった。

(3). 来年の地区会開催地の決定

・大分地区に決定

(4). 次回役員会の日程

予定日時　　１２月６日（金）

場　　所　　福岡市内（会場未定）